

岡山県総合文化センターニュース

県内美術館所蔵作品紹介

井原市立田中^{でんちゅう}美術館

『気楽坊』 平櫛田中^{ひらくし でんちゅう}作



この作品は、江戸時代に在位した後水尾天皇が、つねに身近において愛玩されたと伝えられる指人形をモチーフにした、見るからに微笑ましい作品である。「気楽坊」と名付けたのは、「世の中は気楽に暮らせ何ごとも思へば思う思はねばこそ」という御製の歌意によって作らせ

たことによる。田中の作品は、禅問答や東洋の歴史的故事を題材に精神性を重視した作品や、肖像作品が多いなか、このような自由な精神の解放を感じさせるものも、代表的な作品の一つにあげられる。



〒715-8601 井原市井原町315 TEL (0866) 62-8787

井原市立田中美術館

田中美術館は、井原市出身の近代彫刻界の巨匠・平櫛田中の作品を展示しその偉業を讃えるとともに、文化の向上に資するため、昭和44年に「田中館」として開館した。田中の作品の他には、田中と関係のあった日本美術院の作家や、田中が百寿を迎えた際に設立した、平櫛田中賞の受賞作家の作品などがある。

交通 井原線井原駅下車 徒歩10分
山陽自動車道笠岡インターより約15分

平成11年度文化センター事業概要

高度情報化社会、国際化社会、長寿社会等の到来により、人々の学習意欲が一段と高まり、生涯学習時代を迎えています。

このような背景のもと、情報・文化の学習の中核施設である岡山県総合文化センターの役割は、時代の変化とともに重要性を増してきています。県民の方々が、気軽に利用できる環境づくりを進めるとともに、活力ある図書館活動、芸術文化活動等の諸事業を推進し文化の向上に努めたいと考えています。

各部門の紹介

図書館活動の充実

県民からの資料要求に応えるために、また、市町村の図書館サービスの支援を行い、高度なレファレンスサービスにも対応できるよう基本図書、参考図書、学術書、郷土資料及び国際資料等の充実に努めます。

コンピュータシステムの運用でスピーディな資料提供を実現します。

県内外公共図書館等とのコンピュータネットワークの拡充により、全県的な図書館活動の推進に努めます。

インターネット上に開設している文化センターのホームページの充実に図り、新しい図書館サービスの構築を目指します。

「おかやま長寿学園」の『文学を楽しむ』講座を年5回開催します。

国際理解講座として「世界お話の旅」を年3回開催します。

普及活動の充実

全県的な図書館普及活動の推進を図るため市町村への支援の充実に努めています。

県内の公共図書館に対しては、巡回協力車業務を通じて、図書館運営の指導助言に努めています。



県内の公共図書館や公民館図書室等の読書活動を支援するため、配本所業務による資料面での援助も行います。

図書館未設置町村に対しては、自動車文庫業務により補完し、図書館建設の機運醸成に努め、図書館建設のための相談にも応じます。

文化活動の充実

「現代作家の眼」展 - ギャラリー -

・クロスオーバー10展（第1展示室）

中四国及び兵庫県の現代美術作家の作品を展示

・アートウェブ岡山・巡回展（備前市で開催）

・県内で活躍中の版画家の作品を展示

文化センター土曜劇場 - ホール -

・県内の劇団による、年間10回の公演を開催

文化センター合唱団 - ホール -

・5月の第4土曜日に定期公演を開催

展示室と集会室は、県内の芸術・文化団体の発表の場として提供します。

平成11年度おかやま長寿学園

「文学を楽しむ」講座のご案内

期間：平成11年10月13日(水)～11月17日(水)

会場：岡山県総合文化センター 第一会議室

当文化センターにおいて、おかやま長寿学園の「文学を楽しむ」講座を開講いたします。講座内容・募集要項については次のとおりです。

講座内容

日 時 各13:00 ～16:00	内 容	講 師
10/13(水)	詩との出会い	井奥 行彦氏
10/20(水)	短歌に親しむ	藤原 明美氏
10/27(水)	川柳を作ってみませんか	浜野 基氏
11/10(水)	民話は心のふるさと	立石 憲利氏
11/17(水)	俳句で心リフレッシュ	柴田 奈美氏

募集案内

1. 受講資格

原則として60歳以上で通学可能であること。

2. 受講受付 5月中旬～6月上旬

3. 受講者定員 40名

4. 受講料 500円

(別途330円の傷害保険に加入)

詳細につきましては、「平成11年度 おかやま長寿学園 募集案内」をご覧ください。
(募集案内は県生涯学習センター、県総合文化センターにございます。)

おがやま人物往来 ④9

せのおかねやす
妹尾兼康

妹尾兼康は『保元物語』・『平治物語』・『平家物語』・『源平盛衰記』など平安末期を舞台とする戦記物語に見え、また備中南部4400町歩をうるおす県下最大の用水「十二カ郷用水」の開発者とされて知られる。特に『平家物語』では、巻八に「妹尾最期」という一節を設けて兼康の最期を描き、木曾義仲をして「あっぱれ剛の者かな。是をこそ一人當千の兵ともいふべけれ」と言わしめたのであった。

『保元物語』には、安芸守平清盛に随った兵のなかに「瀬尾兼康」の名前が見え、『平治物語』では、平重盛に付き従った侍の中に備前の難波二郎経遠・同三郎経房とともに「妹尾太郎兼康」の名前がある。兼康は備中妹尾郷を基盤とし、備前の難波氏らと早く平氏の家人となってその繁栄を支えた武士であったと考えられる。

安元3年(1177)鹿ヶ谷での密議が露顕して大納言藤原成親らが捕えられた時には清盛の命で成親を呵責し、鬼界ヶ島へ流罪となった成親の嫡子丹波少将成経を一時備中瀬尾へ預かっている。清盛の信頼が厚かった所為であろう。

奈良の僧らが蜂起した治承4年(1180)には、鎮圧軍500余騎を率いて奈良へ入ったが、清盛から甲冑の着用、弓箭の所持を禁じられていたため配下の60余人が討たれ、これが平重衡による南都焼き打ちの原因となって興福寺や東大寺などが炎上したのであった。

寿永2年(1183)「聞ゆる大力」兼康も、倶利伽藍谷(富山県)で木曾義仲の軍勢に敗れ、義仲配下倉光成澄の捕虜となって義仲軍に同道する。しかし、平氏を追って義仲の軍勢が備前三

石宿に到着した夜、「妹尾がしたしき者共」と謀って逃亡、備前・備中・備後三国の兵二千余人を集めて福隆寺縄手、笹の迫を城郭に戦って敗れ、さらに板倉でも敗れて一旦は敗走するが、肥満のため動けなくなった嫡子宗康を見殺しにできず引き返して討たれた。義仲の言葉はこの時のことであった。岡山市吉備津にある鯉山小学校の傍らに兼康の墓と伝えられる宝篋印塔があり、近年同校の校庭から1000点をこえる土器とともに出土した頭骨が妹尾兼康の首ではないかと注目されている。



平家物語絵巻「兼康最後」(部分) 林原美術館蔵

一方、妹尾兼康は妹尾辺の開発領主といわれ、総社市井尻野の湛井堰で取水する十二カ郷用水は妹尾兼康が妹尾辺を開くために整備したと伝えられている。江戸時代の記録によると、この用水は寿永元年(1182)妹尾兼康が目論見し、福井二郎左衛門が奉行となって築造したという。湛井堰の守護神井神社境内に「兼康神社」が祭られているのはこのためである。

妹尾兼康について触れた著作では、前掲の戦記物語のほか、『悲運の平将「妹尾太郎兼康」評伝』(同前峰雄著)、『備中湛井十二箇郷用水史』(藤井駿・加原耕作著)ほか多数がある。

当館の参考図書 ⑩3



岡山県市町村ハンドブック平成10年版(岡山県企画振興部市町村課1998)

岡山県内には10市56町12村の市町村がある。そのそれぞれについての概要を知るために役立つのが本書である。

データの分量は、1つの市町村につき見開き1頁。町の沿革、木、

花、鳥、キャッチフレーズ、姉妹都市、名所、祭り、名物から人口、面積、歳入歳出、主要指標等の統計資料、主要施設の案内図に至るまで主なデータが凝縮されている。

岡山市の地名(岡山市1989)

岡山市の町名も区画整理、住宅表示整備等によって、江戸の昔から比べるとかなりの変遷がある。時代の流れとともに多くの古い地名が忘れられつつある。そこで、岡山市全域全ての地名の由来や変遷を調査し、まとめたものが本書である。江戸時代の町名と現在の町名を対照でき、『吉備温故秘録』『備陽記』等の資料を参考にひとつひとつの町について詳しく解説されている。巻末に索引もついている。

新着郷土資料紹介

岡山ハイカラ建築の旅 岡山文庫196 河原馨著 日本文教出版刊 1998 157頁

御後園諸事留帖 上 岡山後楽園の記録 神原邦男編 吉備人出版刊 1999 1200頁

井原線八十八箇所納駅帳 河原馨・井原線に乗ろう会編著 日本文教出版刊 1998 79頁

岡山県優良企業ガイド 2000年版 山陽新聞社編 山陽新聞社刊 1999 159頁

金光町史 民族編 金光町史編纂委員会編 金光町刊 1998 850頁

金光町の生物 金光町史編纂委員会編 金光町刊 1998 170頁

竹久夢二名品百選 夢二郷土美術館所蔵 竹久夢二画 夢二郷土美術館編 夢二郷土美術館刊 1999 192頁

寄宿舎 青春の残像 古城渡写真・文 古城渡写真事務所刊 1998 1冊

インターネットで農業情報がわかる本 高梁地方振興局高梁農業改良普及センター編 岡山県高梁地方振興局刊 1998 74頁

谷口久吉の文化巡歴 没後30年によせて 生咲恭仁彦著 山陽放送刊 1998 287頁

岡山遊びの便利BOOK エイブルハウス刊 1998 199頁

カプトガニからのメッセージ 生きている化石 文研科学の読み物 惣路紀通著 ヒサクニヒコ絵 文研出版刊 1998 79頁

水の旅 1997年度平福小学校6年A組製作 百問川水辺環境管理センター刊 1998 26頁

岡山の文学 平成10年度 岡山文学選奨作品集 岡山県教育庁文化課編 岡山県教育庁文化課刊 1999 166頁

岡山の暮らしと家を考える住宅百科 '99 E a 二世帯住宅づくりのポイント 山陽新聞社刊 1998 223頁

私の採集した岡山県自然植物目録 大久保一治著 岡山花の会刊 1999 357頁

外国語資料紹介

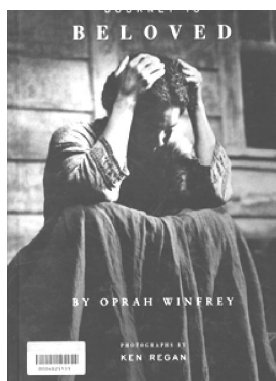
Journey to Beloved
(by Oprah Winfrey/photo by Ken Regan/
Hyperion/1998)

黒人女性初のノーベル文学賞を受賞したトニ・モリソン。

この書は、彼女の代表作「ピラヴィド」(愛されしもの)の映画制作の記録写真集である。奴隷制の下で、愛する対象を常に奪われ破壊される母親セサの苦悩…。そのセサを演ずるオプラ・ウインフリーによる解説がなされている。

Stephen Hawking's Universe: The Cosmos Explained (ed by David Filkin/Basic Books/1997)

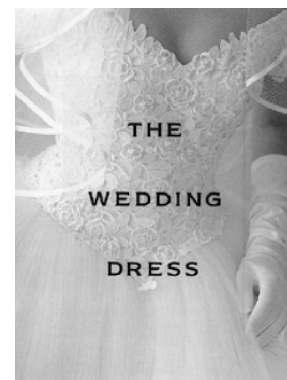
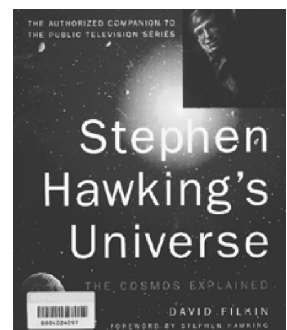
「宇宙には境界がなく、はじまりも終わりもない」というホーキング理論。この理論は、1988年「A Brief History of Time」(ホーキング宇



宙を語る)として紹介され大反響をまきおこした。BBC放送がわかりやすく彼の理論をときほぐしテレビプログラム化した。さらにそれを簡潔にまとめたのが本書である。手軽な宇宙への入門書である。

The Wedding Dress
(ed by Maria McBride Mellinger/Random House/1993)

紀元前四千年、エジプトの花嫁は純白のアコーディオン・プリーツを身にまとった。この書は、多くの女性のあこがれであるウエディング・ドレスについての解説書である。その歴史に始まり、素材・デザイン・オーナメントなどが美しい写真とともに紹介されている。白いベールにつつまれた魅惑的な書である。



随想

子規と図書館と私

柴田 奈美 (岡山県立大学短期大学部助教授)



正岡子規といえば、俳句・短歌・文章の革新者のイメージが強い。小学校から高等学校の国語教科書でそのような紹介がなされているためであろう。子規の業績は、このような創作に

加え、俳句分類作業が挙げられる。古い俳書にある俳句を、一句一句後に記すような方法で分類した。その句数は十二万句を超え、原稿を積みば子規の全身に等しかったという。地道な手作業によってなされた膨大な仕事である。

分類には、甲号・乙号・丙号・丁号とあって、甲号は季題を中心としたもの。乙号は季題に関係のないもの(器物・建築など)。丙号は十七字以外の句や品詞の使われ方などを中心としたもの。丁号は句の調べによって分類したもの。甲号は、まず四季に分類し、さらに四季の各題に分類。さらに天文・動物・植物・地理・器物・飲食・人事・心意などに細分化している。

この分類法については、「岡山県総合文化センターニュース 408」の中で、就実女子大学教授の三宅ちくさ先生が触れておられた古辞書の影響があったと考えられる。この他に、近世の歳時記の季題分類法、西洋から導入された「動物学」等の分類法、明治以後編まれた歳時記の分類法などを総合して分類していったようである。多くの書物を参考にしたことが窺われるが、この作業のために、子規は図書館をよく利用したらしい。

子規に西洋の「写生」論を教え、子規の後半生をよく知る画家の中村不折は、子規が「根岸に居る程、勉強するに便な処はない」と言って

いたと回想している。子規は図書館・本屋に加え、博物館・動物園に近いことを挙げ、何か疑問が生じても1時間で解決でき、閑静で読書にも適しているとし、根岸を死ぬまで離れぬと話していた。

根岸は、江戸時代から文人墨客の住む、閑静で風流な地域であった。永い風流の歴史に魅かれて根岸の住人になったと思っていた私は、この不折の回想を読んだ時にはとても驚いた。実作者として有名な子規は、それ以上に地道に資料を収集し、分析する研究者だったのである。

さて、私は現在、子規が心血を注いで作り続けた『分類俳句全集』を基本資料として、子規の俳句の分析を行っている。古典俳句をいかに子規が否定、あるいは継承して、新しい俳句を創り出したかという点を考察するもの。

子規の分類法を考察する際に、国立国会図書館・県立図書館・市立図書館の職員の方々には大変お世話になった。県立図書館・市立図書館は、自宅から近いので幸であった。国立国会図書館には、わざわざ出掛けなくても、資料の複写をお願いすれば、少々日数はかかるが送付して頂けるので、ありがたかった。図書館の機能に大いに助けられて、今回必要な資料収集を、2年間かけてほぼ終えることができた。

資料収集の際、県立図書館の蔵書の中に、中村不折の蔵書であった『芥子園画伝』の複製本のあることを知って、驚いたことが印象に残っている。図書館を「汲めども尽きぬ泉」と三宅先生は称されたが、本当にそのとおりだと思う。

子規もイソイソと図書館通いをしたのだろうなあ、と想像しつつ資料収集を集中的に行った2年間がなつかしい。

人事異動

▶**転入** 館長 広江寿彦(総務課)▷普及課長 光畑敏彦(渋川青年の家)▷普及課課長補佐 前田祐子(岡山東商業高)▷普及課主査 岡本信二郎(倉敷青陵高)▷奉仕課国際資料係長 林孝子(連島南中) 総務課主任 大西治郎(財務課)▷奉仕課司書(主任) 清友久美子(県立大)▷整理課司書 行光直子(玉野高)▷奉仕課司書 高橋潤子(倉敷南高)▷総務課主事 平岡利英子(総務課)▷普及課司書 由良敏子(瀬戸南高) 同主事 渡邊暁子(採用)

▶**転出** 馬屋下小 井上真澄(館長)▷渋川青年の家 清野和一、兒山幸(普及課)▷光南台中 植山順子(奉仕課)▷管財課 塩田勇(総務課)▷高梁教育事務所 栗原宏之(総務課)▷倉敷青陵高 坂口桂蔵(整理課)▷水島工業高 古賀美佳子(奉仕課)▷県立大小山麻子(奉仕課)▷岡山東商業高 吉信友紀子(奉仕課)

▶**退職** 村上喬一(総括司書) ()内は前任
▶**館内異動** 総括司書(奉仕課長事務取扱) 保田寛▷奉仕係司書(主任) 大村文誉▷奉仕係司書 土川晶子▷普及係(生涯学習課兼務) 松本由美

平成11年

6・7月の催物案内

岡山県総合文化センター

ギャラリー（開場時間 9：00～17：00）

期間 (週)	第 1 展 示 室		第 2 展 示 室	
	大 室	小 室	大 室	小 室
6/1～ 6/6	第65回東光展（巡回展） （社）東光会 油絵等約160点 入場料：一般600円，学生300円，小中学生200円，老人無料			
6/8～ 6/13	岡山写真家集団展 岡山写真家集団 写真約180点 入場無料		第25回記念抱象会書展 抱象会 書道約80点 入場無料	第20回木馬会書道展 木馬会 書道約80点 入場無料
6/15～ 6/20	第85回記念光風会展・岡山会場展（巡回展） （社）光風会・（社）光風会岡山支部 油絵120点，工芸70点 入場料：一般800円，学生500円，老人・会員無料			
6/22～ 6/27	第51回朝陽書道会展（本部展） 朝陽書道会 かなを中心とした書約300点 入場無料			
6/29～ 7/4	第31回道文会展 道文会 書道約250点 入場無料		第28回独立書人岡山支部展 独立書人岡山支部 書道約65点 入場無料	第9回彩彩会展 彩彩会 日本画約50点 入場無料
7/6～ 7/11	新世紀展岡山会場展（巡回展） 新世紀美術協会岡山支部 油絵約100点 入場料：一般700円，学生300円，老人・会員無料			
7/13～ 7/18	岡山美術研究会第81回展 岡山美術研究会 油絵約65点 入場無料		第9回画布（キャンパス）展 画布（キャンパス）の会 洋画等約90点 入場無料	32'展 32'展実行委員会 油絵等約45点 入場無料
7/20～ 7/25	第12回環展 環展 絵画・書・彫刻約50点 入場無料	第26回七彩会展 七彩会 油絵22点 入場無料	A J A C 岡山展（巡回展） A J A C 岡山 絵画65点，一般造形15点 入場無料	集樹展 集樹 油絵・パステル画・水彩画約50点 入場無料
7/27～ 8/1	第22回瀬戸内版画展 瀬戸内版画会 版画約80点 入場無料	第11回水墨画萌苑会展 水墨画萌苑会 水墨画約150点 入場無料	第31回新美展 新生美術会岡山支部 洋画等約60点 入場無料	第10回日本画朱のグループ展 朱のグループ 日本画約40点 入場無料

ホール（固定席282席）

日(曜)	催 物	時 間	入 場 料	主 催 者
6/1(火)	文化センターホール使用抽選会	9：00～12：00		岡山県総合文化センター総務課
6/5(土)	コ ン サ ー ト	13：00～16：00	300円	岡山 J A Z Z 同好会
6/11(金) 12(土) 13(日)	第301回文化センター土曜劇場 岡山県高等学校演劇協議会(16校)公演	9：00～16：30 9：00～20：30 9：00～16：30	無 料	岡山県総合文化センター
6/19(土)	音 楽 演 奏 会	13：00～16：30	200円	軽 音 俱 楽 部
6/20(日)	民 謡 発 表 会	10：00～16：00	無 料	民 謡 和 楽 会
6/26(土)	バ ン ド 演 奏 会	13：00～16：30	500円	ノートルダム清心女子大学軽音楽部パピルス
6/27(日)	ピ ア ノ 発 表 会	13：30～16：30	無 料	のぞみ音楽教室
7/3(土) 4(日)	第302回文化センター土曜劇場 岡山大学演劇部公演	13：00～15：00 17：00～19：00 13：00～15：00	前400円 当500円 会員 無料	岡山県総合文化センター
7/10(土)	L I V E	13：00～16：30	300円	理 大 R ・ J ・ B
7/20(火)	ピ ア ノ 発 表 会	14：00～16：00	無 料	安 東 ピ ア ノ 教 室
7/21(水)	ピ ア ノ 発 表 会	10：00～16：00	無 料	み の り 音 楽 園
7/25(日)	ピ ア ノ 発 表 会	14：00～16：30	無 料	美 時 ピ ア ノ 教 室

抽選会は、12/1(4～6月)・3/1(7～9月)・6/1(10～12月)・9/1(1～3月)です。

ただし、使用目的は、ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等、営利目的以外の芸術文化関係の催しに限ります。
会員……文化センター友の会及び文化振興会会員

平成11年度岡山県総合文化センター友の会会員を募集します。（詳細は文化センター総務課まで）
催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。